

6月20日（月）

いよいよ、プール開きです。

本当は、ちょっとプールが苦手で「いやだなあ」と思っている人？

とっても楽しみな人？

小学生のうちには、苦手なことも得意なことも、嫌いなことも好きなことも、全部やってみて、自分がどんなことが得意か、そしてもう少しがんばらなければならないかを知るときです。だから、プールがいやだと思っている人も、みんなが楽しく安全に過ごせるといいですね。

安全で楽しく泳ぐためには、次のようなことをしないよう気をつけましょう。

ちょっとだけなら いいだろう

ぜったい だいじょうぶ

たのしいから いいじゃないか

どうせ しかられても そのうち ゆるしてもらえるだろう

こういう気持ちは今すぐ捨てましょう。

みんなの命を守るためです。絶対に守りましょう。

楽しいときでも、まじめにやることが大切です。

プール開きでの話

人間が泳ぐようになったのは、はじめは、楽しんだり競争したりするためではありませんでした。海や川で、みんなが生きていくための食べ物をとるために、もぐったり泳いだりしたのが始まりです。しかし、そのうち、人より速く泳いで、よい獲物をねらったり、人より深くもぐって、たくさん魚がいる場所に行ったりするようになり、競争が必要になってきました。

9000年くらい前にかかれた、泳いでいる人の絵が、エジプトに残っているそうです。

日本では、江戸時代、サムライたちが、泳ぎを競った記録があるそうです。

でも、今のようにプール等で大会をしたのは、明治時代になってかららしいです。

そして、今、みなさんは学校で、プールで泳ぎます。

水着にきがえ、シャワーをあびて、人数をたしかめて、水慣れをして・・・たくさんの準備をして泳ぎます。

しっかりとルールを守って、安全に、夏をすごしましょう。